

# 令和4年度 中小企業 I O T スモールスタートモデル形成事業補助金（概要版）

## 1. 補助金の目的

この補助金は、釧路 I T クラスター推進協会（以下「協会」という。）が実施する、I o T システム導入によって、自社課題の解決に取組む釧路市内中小企業者に対して、当該取組みに係る経費を補助し、その他中小企業のモデルとなる取組事例を創出することで、中小企業における業務改善を促進し、生産性の向上ひいては競争力強化に寄与することを目的とする。

## 2. 補助金の内容

### （1）補助対象者

釧路市内に本社を有する中小企業

### （2）補助対象事業

釧路市内の事業所に I o T システムを導入することによって、課題解決による業務改善、生産性向上・競争力強化を図る取組で、市内の中小企業へ波及が期待できるもの。

### （3）補助額等について

①補助上限額：600 千円 ②補助率：4 分の3 以内

## 3. 補助対象経費

機器等導入費	I o T システム導入に係る ①機械装置・部品（各種センサー・カメラ等のデバイス、Wi-Fi・LPWA・RFID 等のデータ送受信装置、モニター・タブレット等のディスプレイ機器） ②工具・器具（測定工具・検査工具等） ③関連ソフトウェア等の購入、賃借、製作、設置及び改良等に要する経費 ただし、事務処理用の PC、スマートフォン、タブレット端末等は対象外
通信費	I o T システムの活用に伴うクラウド利用料、SIM 利用料など ※補助対象事業期間のみ
工事費	I o T システム導入のための電気通信工事費
委託費	I o T システムの導入及び活用支援に係るコンサルタント費
その他の経費	上記に掲げるもののほか、協会会長が必要かつ適当と認める経費
なお、以下の経費は補助対象としない。 1 消費税及び地方消費税相当分 2 通信料等について、既存事業部門との区分不可能な共通的経費 3 財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和 38 年 11 月 27 日大蔵省令第 59 号）第 8 条で定義されている親会社、子会社、関連会社及び関係会社から調達を受ける場合（他の会社を経由した場合も含む。）の経費 4 補助事業者が自社（関連会社を含む）の技術等を調達する場合の経費 5 振込手数料 6 その他協会会長が不適当と認める経費	

## 4. 選考・審査

事業内容の選考は、提出された申請書類を別に定める審査会で審査・採点し、一定基準以上で、かつ上位で評価を受けた計画から予算の範囲内で採択するもの。（書類および面談審査）

### －審査のポイント－

- ①現状認識：自社の強みや弱みを認識しているか
- ②必要性：IoT の必要性を適切に把握しているか
- ③内容：現状を踏まえ、生産性の向上や課題を解決する内容となっているか
- ④効果：労働生産性が上昇しているか、また、他事業者への波及効果が見込まれるか
- ⑤実現可能性：計画と導入内容、費用が合致しているか

## 5. 応募方法・募集期間

応募書類を釧路 I T クラスター推進協会事務局（釧路工業技術センター内）へ持参、もしくは郵送（書留又は簡易書留）で受理する。

募集期間は、令和4年7月1日(金)～令和4年8月15日(月)17時必着とする。

## 6. 問合せ先

釧路 I T クラスター推進協会事務局 間瀬

〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2-23（釧路工業技術センター内）

TEL：0154-55-5121